

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 6 部門第 1 区分
 【発行日】平成29年1月5日 (2017.1.5)

【公表番号】特表2016-502101(P2016-502101A)
 【公表日】平成28年1月21日 (2016.1.21)
 【年通号数】公開・登録公報2016-005
 【出願番号】特願2015-549417(P2015-549417)
 【国際特許分類】

G 0 1 N 1/00 (2006.01)

G 0 1 N 35/10 (2006.01)

【F I】

G 0 1 N 1/00 1 0 1 G

G 0 1 N 35/10 A

【手続補正書】
 【提出日】平成28年11月15日 (2016.11.15)

【手続補正 1】
 【補正対象書類名】特許請求の範囲
 【補正対象項目名】全文
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【特許請求の範囲】
 【請求項 1】

マルチストリーム型サンプラーであって、
 ハウジングに取り付けられ、第 1 のオンライン流体ストリームを受け入れる第 1 の入口と、
 、
 ハウジングに取り付けられ、第 2 のオンライン流体ストリームを受け入れる第 2 の入口と、
 、
 第 1 の入口に流体連通した第 1 のサンプリング出口と、
 第 2 の入口に流体連通した第 2 のサンプリング出口と、
 第 1 の入口及び第 2 の入口に流体連通した排出チャンバーと、
ハウジングに取り付けられたバイアル検出器であって、マルチストリーム型サンプラーに
おけるバイアルの存在を検出するように構成されたバイアル検出器と
 を備えるマルチストリーム型サンプラー。

【請求項 2】

ハウジング用のハウジングカバーをさらに備えており、ハウジングカバーが、水平軸に沿ってスライドして開閉するように構成されている、請求項 1 記載のマルチストリーム型サンプラー。

【請求項 3】

ハウジング用のハウジングカバーと、
 ハウジングカバー位置検出器と
 をさらに備えており、ハウジングカバー位置検出器が、ハウジングカバーの位置を検出するように構成されている、請求項 1 記載のマルチストリーム型サンプラー。

【請求項 4】

ハウジングカバー位置検出器と連絡するように構成されたりレーをさらに備えており、
リレーが弁と連絡するように構成されており、弁がマルチストリーム型サンプラーを分析
装置と流体連通させる、請求項 3 記載のマルチストリーム型サンプラー。

【請求項 5】

ハウジングカバーをさらに備えており、ハウジングカバー位置検出器がハウジングカバ

ー位置スイッチであり、ハウジングカバー位置スイッチが、弁スプールによって押される、請求項3記載のマルチストリーム型サンプラー。

【請求項6】

第1のチャンバー内のバイアル受けをさらに備えており、第1のチャンバーが第1のサンプリング出口に流体連通している、請求項1記載のマルチストリーム型サンプラー。

【請求項7】

分析装置と、

第1の流体ストリームを受け取るための第1の入口及び第2の流体ストリームを受け取るための第2の入口に少なくとも接続され、第1の入口及び第2の入口は、ハウジングに取り付けられるマルチストリーム型サンプラーと、

第1の流体ストリームのうちの一部である第1のサンプリング流体ストリームのための第1のサンプリング出口及び第2の流体ストリームのうちの一部である第2のサンプリング流体ストリームのための第2のサンプリング出口に流体連通し、さらに分析装置に流体連通する弁と、

ハウジングに取り付けられたバイアル検出器であって、マルチストリーム型サンプラーにおけるバイアルの存在を検出するように構成されたバイアル検出器と
を備えるシステム。

【請求項8】

ハウジングの端部に配置されるハウジングカバーと、

ハウジングに取り付けられたハウジングカバー位置検出器と

をさらに備えており、

ハウジングカバー位置検出器が、マルチストリーム型サンプラーのハウジングカバーの位置を検出するように構成されている、請求項7記載のシステム。

【請求項9】

分析装置に通信可能に接続されたプロセッサと、

プロセッサに組合せられたメモリーと

をさらに備えており、

メモリーが、プロセッサによって実行されたときに

ハウジングカバーの位置にもとづいて分析装置を操ること

を含む動作をプロセッサに達成させる実行可能命令を記憶している、請求項8記載のシステム。

【請求項10】

弁に通信可能に接続されたプロセッサと、

プロセッサに組合せられたメモリーと

をさらに備えており、

メモリーは、プロセッサによって実行されたときに

ハウジングカバーの位置にもとづいて弁を操ること

を含む動作をプロセッサに達成させる実行可能命令を記憶している、請求項8記載のシステム。

【請求項11】

ハウジングカバー位置検出器がバイアル受けの付近に位置している、請求項8記載のシステム。

【請求項12】

ハウジングカバー位置検出器が車輪を備えるスイッチである、請求項8記載のシステム。

【請求項13】

ハウジングカバーが、ハウジングの水平軸に沿ってスライドして開閉するように構成されている、請求項8記載のシステム。

【請求項14】

ハウジングが矩形である、請求項7記載のシステム。

